# 地球温暖化対策計画書の概要(公表用)

#### 1 事業者の概要

| 法人名<br>代表者名  | 株式会社協栄スポーツ企画<br>表取締役 山口健史 | 代 | 市内の<br>主たる住所 | 相模原市中央区並木1-8-16 |
|--------------|---------------------------|---|--------------|-----------------|
| 主たる事業<br>の内容 | スイミングスクールの企画運営            |   |              |                 |

#### 2 計画期間

| 令和5 年度 | ~ | 令和7 | 年度 |
|--------|---|-----|----|
|--------|---|-----|----|

#### 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

以下の対策により地球温暖化対策を推進する。

- (1)地球温暖化対策を組織的に推進するために社内体制の整備を図り、定期的に進捗状況等をチェックするなど全社的な取り組みを進める。
- (2)エネルギーの使用量や温室効果ガス排出量について削減目標を明確に定める。

### 4 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する目標

| 基準年度<br>排出量           | 144 t-CO2 | 目標年度<br>排出量 | 113  | t-CO2 |
|-----------------------|-----------|-------------|------|-------|
| 排出削減量                 | 31 t-CO2  | 排出削減率       | 21.4 | %     |
| (原単位を設定した場合)原単位排出量削減率 |           |             |      | %     |

## 5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施しようとする措置の内容

| 実施予定年度                       | 措置の内容                          |  |
|------------------------------|--------------------------------|--|
| 令和5年度                        | 本社内の照明(蛍光灯)計61台を高効率型に更新        |  |
| 令和6年度 本社内のエアコン計28台を高効率型に更新   |                                |  |
| 令和7年度 太陽光発電システムを導入し、電力の一部を自給 |                                |  |
| 令和7年度                        | 温水ボイラを高効率型に更新                  |  |
| 令和5~7年度                      | 温水ボイラの空気比を適正に管理することによりガス消費量を削減 |  |

## 6 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

プールの照明は、水銀灯から既にLED照明へ省エネ型に更新した。従業員の意識として、使わない部屋の照明はこまめに消す、PCを使わない時はこまめにスリープモードにする、事務用品や備品など環境負荷の少ないものを選定する等、省エネなどを意識した啓蒙活動を継続しております。また、会員の大半が子供であり、指導員(コーチ)が、SDGsや環境、地球温暖化対策などに関連する事項やその機会があれば、子供たちへ積極的に声掛けし、水泳以外にも情操教育の一環として子供たちへ熱意を持って指導している。